

本製品へサンキャノピーを装着する際は、以下をご参考にお取り付けください。



本体側面のラインとサンキャノピージョイント部の溝を合わせてください。

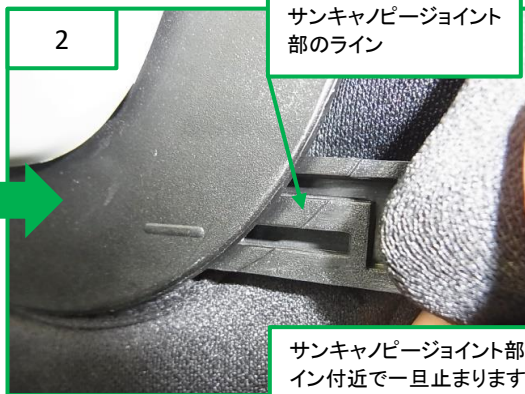


本体側ジョイント部を正面から見た場合



1

本体側面のラインに合わせて真っすぐ差し込んでください。



2

サンキャノピージョイント部のライン

サンキャノピージョイント部のライン付近で一旦止まります。そこからもう一度押し込んでください。



3

押し込むと、内部でフックが掛かります。これで装着完了となります。

尚、本体装着時に真っすぐ差し込まなかった場合、押し込みに問題があった場合などでは、サンキャノピージョイント部に変形が生じます。



正常時

溝が真っすぐ



変形時

先端が開いてしまい、本体内部のフックが引っかかりません。この場合は、サンキャノピーの交換が必要です。

● 本体への固定および末端生地への収め方について



側面中央付近の支柱は、サイドパネル頂点付近に配置ください。



生地末端には、芯材が通っています。この芯材を以下写真のようにサイドパネルと本体生地との隙間へ押し込んでください。



押し込む



押し込む

● 仕上がり状態について
Saliaへ別売のサンキャンピーを取り付けた状態



Salia Jへ付属のサンキャンピーを取り付けた状態



背面中央付近は、パネルの隙間が狭く、窮屈なため、芯材を無理に押し込まず、押し込める程度でとどめていただくことをお勧めします。

Salia Jには本体生地と接続するためのスナップボタンがありますので、芯材を収める前に予め取り付けていただくと作業が容易になります。

写真のように生地末端をサイドパネル内側へ収めていただくことで、カタログデザインと同じようなイメージでお取り付けできます。また、芯材はパネル内側へ収めることにより、パネルとの抵抗が増し、サンキャンピーを開閉しても外れにくくなる効果が得られます。